



2023年8月10日

各位

会社名 マブチモーター株式会社
代表者名 代表取締役社長 COO 谷口 真一
(コード番号 6592 東証プライム市場)
問合せ先 執行役員経理・財務担当 萩田 敬一
(TEL. 047-710-1127)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2023年2月14日に公表しました2023年12月期（2023年1月1日～2023年12月31日）の連結業績予想について、以下のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

(1) 業績予想の修正について

2023年12月期通期連結業績予想数値の修正（2023年1月1日～2023年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	173,000	15,000	16,800	11,900	184.12
今回修正予想 (B)	173,000	13,000	21,100	16,200	250.61
増減額 (B-A)	—	▲2,000	4,300	4,300	
増減率 (%)	—	▲13.3	25.6	36.1	
(ご参考) 前期実績 (2022年12月期)	156,706	10,824	21,473	14,295	220.79

(2) 通期連結業績予想修正の理由

通期の見通しにつきましては、各国の高インフレの継続とその抑制のための政策金利の引き上げの影響による経済活動の停滞が見込まれ、景気の減速が懸念されます。

当社グループの関連市場におきましては、自動車電装機器市場は、半導体等の供給不足による生産への影響が緩和され回復が見込まれるものの、個人消費や購買意欲には依然見通しに不透明感があります。ライフ・インダストリー機器市場は、健康・医療機器用の安定的な需要の持続等を背景に全体として堅調な需要を見込むものの、個人消費の減速により家電・工具・住設用及び事務機器用の需要は低調となる見通しです。

このような状況から、通期の連結業績予想につきましては、売上高は、販売数量が減少しますが、円安の為替レートを想定しており、前回予想の1,730億円（前期比10.4%増）を据置きといたします。利益面につきましては、営業利益は生産・販売数量の減少を主要因として前回予想を13.3%下回る130億円（前期比20.1%増）に、経常利益は為替差益の計上等のため前回予想を25.6%上回る211億円（前期比1.7%減）に、親会社株主に帰属する当期純利益は前回予想を36.1%上回る162億円（前期比13.3%増）

に、それぞれ予想を修正いたします。業績見通しにおける前提為替レートは、1米ドル137.43円としております。

(注) 上記の業績予想に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づいております。業績は今後の様々な要因により見通しと異なることがあります。その要因のうち、主なものは以下のとおりであります。

- ・ 為替相場の変動
- ・ 当社の事業領域を取り巻く経済環境・需要動向等の変化
- ・ 新技術・新製品等の急速な技術革新
- ・ 銅・鋼材・レアアース等の相場の変動

ただし、業績に影響を与えうる要素はこれらに限定されるものではありません。

以上